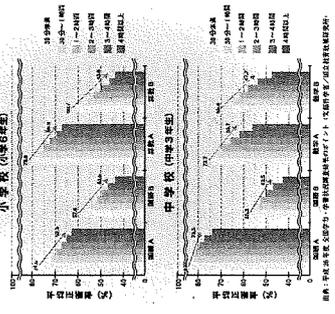


**睡眠時間**  
夜使うと睡眠不足になり、体内時計が狂います（脳が夜の区別ができなくなります）。



**学力**  
スマホを使うほど、学力が下がります。



**脳機能**  
脳にもダメージが!!

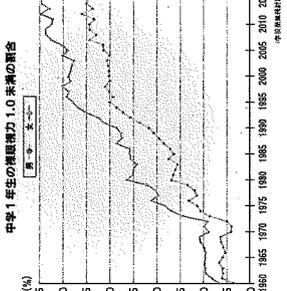


長時間使うと、記憶や判断を司る部分の脳の発達に遅れが出ます。

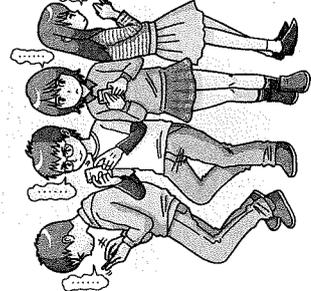
**体力**  
体を動かさないと、骨も筋肉も育ちません。



**視力**  
視力が落ちます (外遊びが目の働きを育てます)。



**コミュニケーション能力**  
人と直接話す時間が減ります。

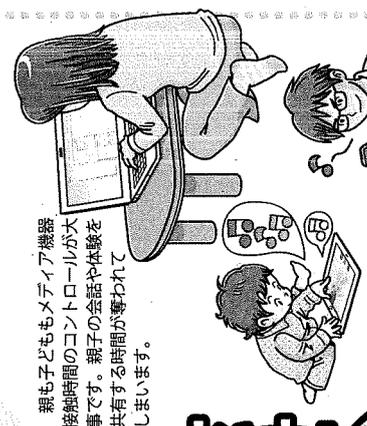


# スマホに子どもをわかせないで!

×  
ムズがる赤ちゃんに、子育てアプリの画面で応えることは、赤ちゃんの育ちをゆがめめる可能性があります。



赤ちゃんとも目と目を合わせ、語りかけることで赤ちゃんの安心感と親子の愛着が育まれます。



親も子どももメディア機器接触時間のコントロールが大変です。親子の会話や体験を共有する時間が奪われてしまいます。



親がスマホに夢中で、赤ちゃんの興味・関心を無視しています。赤ちゃんの安全に気配りが出来ていません。



親子が同じものに向き合って過ごす絵本の読み聞かせは、親子が共に育つ大切な時間です。

散歩や外遊びなどで親と一緒に過ごすことは子どもの体力・運動能力そして五感や共感力を育みます。

